

科目A免除制度かんたんガイド

- ・試験はマークシート方式
- ・60問90分で本番科目A同様
- ・認定講座指定の会場で受験

1 科目A免除制度の活用ステップ

Step.1

IPA認定講座を申し込み、学習を進めながら修了条件をクリアする

認定講座指定の学習条件を試験前日までに達成する必要があります

Step.2

12月/1月 or 6月/7月の科目A免除試験に正答率6割以上で合格

試験日程や受験可能な回数は認定講座の申込時期によって異なるため、注意！

Step.3

1年間、本試験の科目A試験を免除！科目B試験のみに集中できる

1年以内なら、本試験に再受験する時も科目Bだけ受験でOK！対策のしやすさがUP↑

2 免除制度はどんな人におすすめ？



仕事やプライベートで忙しいので、効率よく合格したい人



はじめて試験にチャレンジするので、合格できるか不安な人



本試験で不合格になってしまい、次こそは合格したい人

1年間の免除期間があることで、余裕を持った対策ができるのがこの制度の強みです。

3 免除試験までの学習スケジュール

認定
講座
申込

科目A学習

条件
達成

直前
対策

免除
試験

科目B学習

本番
試験

まずは科目A対策のみに集中+条件達成

科目A免除試験に合格することが第一の目標となるため、科目Bには着手せず、科目A分野の学習に集中します。科目A免除試験を受験する前に達成する条件を確認し、期日までに達成が必要です（未達成の場合は資格を得られません）直前対策に時間を割くためにも、**早期の達成がおすすめ**です。

過去問演習・苦手克服

科目A免除試験の**過去問題や用語の徹底理解**を行います。60問90分で解く練習も有効。また、マークシート方式のため会場確認も忘れずに。

免除期間内に科目B受験

科目A免除試験に合格できたら、本番試験の受験日を決めて、科目B対策に進みます。科目Bは出題数が多い、「**アルゴリズムとプログラミング**」に重点を置きながら学習するのがおすすめです。

難易度は？ 注意点は？ 認定講座のコンテンツはどんなものがある？

科目A免除制度についてもっと詳しく知りたい方は

認定講座「独習ゼミ」の免除制度解説ページをご確認ください

ウェブサイトで詳しく見る

※独習ゼミは、IT書籍を多数刊行する翔泳社グループ企業のIPA認定の科目A免除制度対応eラーニングです

